



WORLD
HOLDINGS

ワールドホールディングス



Create a Sustainable World.

2022年12月期 決算説明資料

第2四半期

2022年8月18日(木)

株式会社ワールドホールディングス

東証プライム(2429)

CONTENTS 目次

I



2022年12月期
第2四半期決算概要

P.03

II



2022年12月期
見通し

P.19

III



中期経営計画について

P.23

IV

Appendix

P.29



2022年12月期 第2四半期決算概要

4. 決算サマリー
5. 業績概況(進捗状況)
6. 売上高増減要因
7. 営業利益増減要因
8. 業績概況(セグメント別)
9. 売上高概況(セグメント別)
10. 営業利益概況(セグメント別)
11. セグメント区分の変更
12. プロダクツHR事業
13. サービスHR事業
14. 不動産事業
15. 情報通信事業
16. 農業公園事業
17. 財政状態 B/S
18. キャッシュ・フロー

全体サマリー

人材教育が好調で全体を押し上げ
増収増益

売上高

862億円

YoY +32.5%

営業利益

46億円

YoY +88.8%

人材教育 ビジネス

各分野共に順調に推移、
時流に合わせた大型案件を受注

売上高

618億円

YoY +28.2%

セグメント利益

25億円

YoY +38.8%

不動産 ビジネス

物件引渡し順調、下期集中計画も
一部物件前倒しで計画以上に

売上高

175億円

YoY +67.4%

セグメント利益

15億円

YoY +296.5%

情報通信 ビジネス

販売代理店業界が大きな変革期、
手数料収入が減少

売上高

45億円

YoY Δ 7.1%

セグメント利益

0.7億円

YoY Δ 18.1%

農業公園 ビジネス

入園者数が大幅に増加、売上・利益
ともグループイン後のレコード

売上高

22億円

YoY +60.0%

セグメント利益

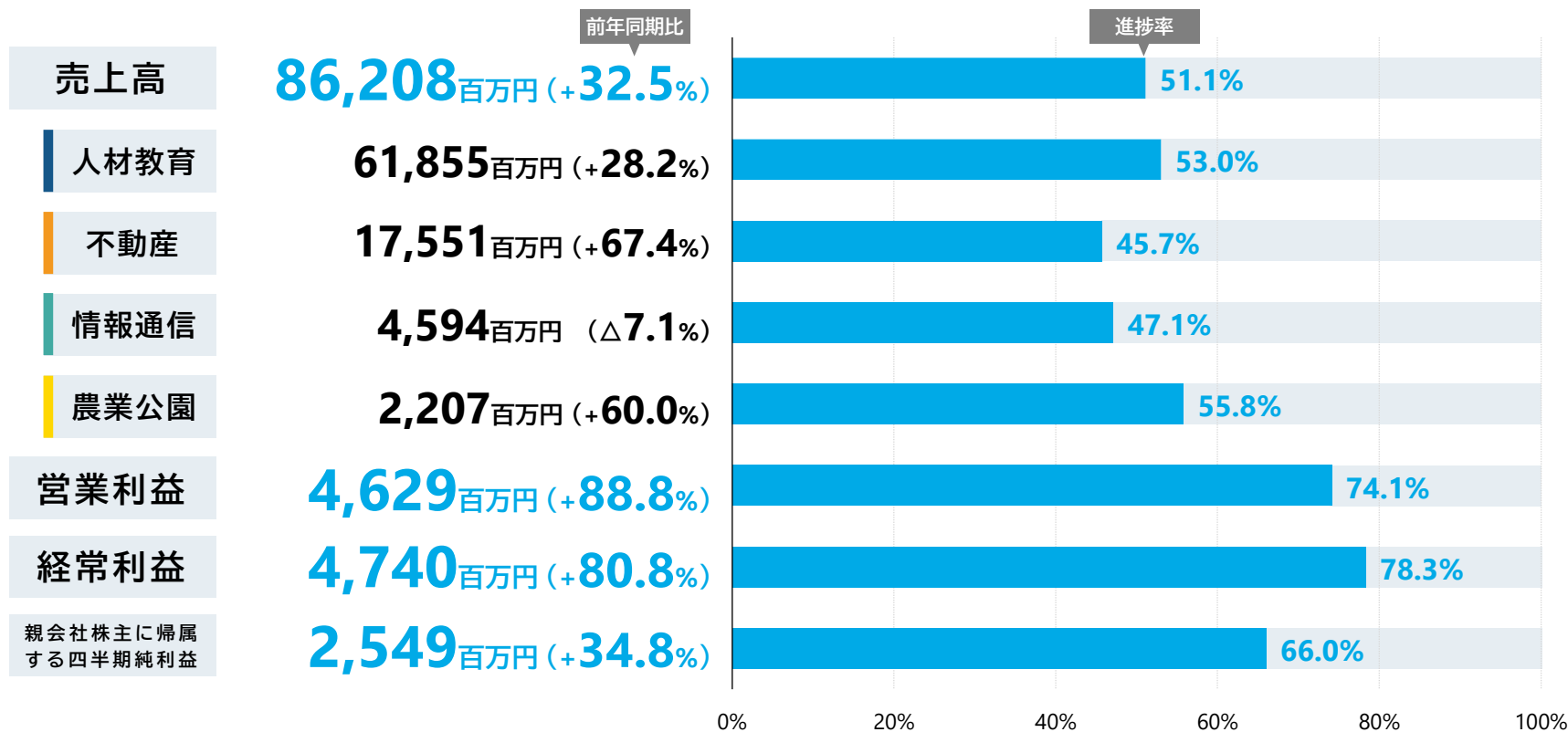
1.8億円

YoY -

- 上期業績は前年同期比増収増益
- 基幹の人材教育が、的確なマーケティングにより、時流に合わせた大型案件を受注し、計画以上に好調に推移。不動産事業は、販売・引渡しを順調に進め、下期予定の一部物件が前倒しで増収増益

2022年12月期 第2四半期実績

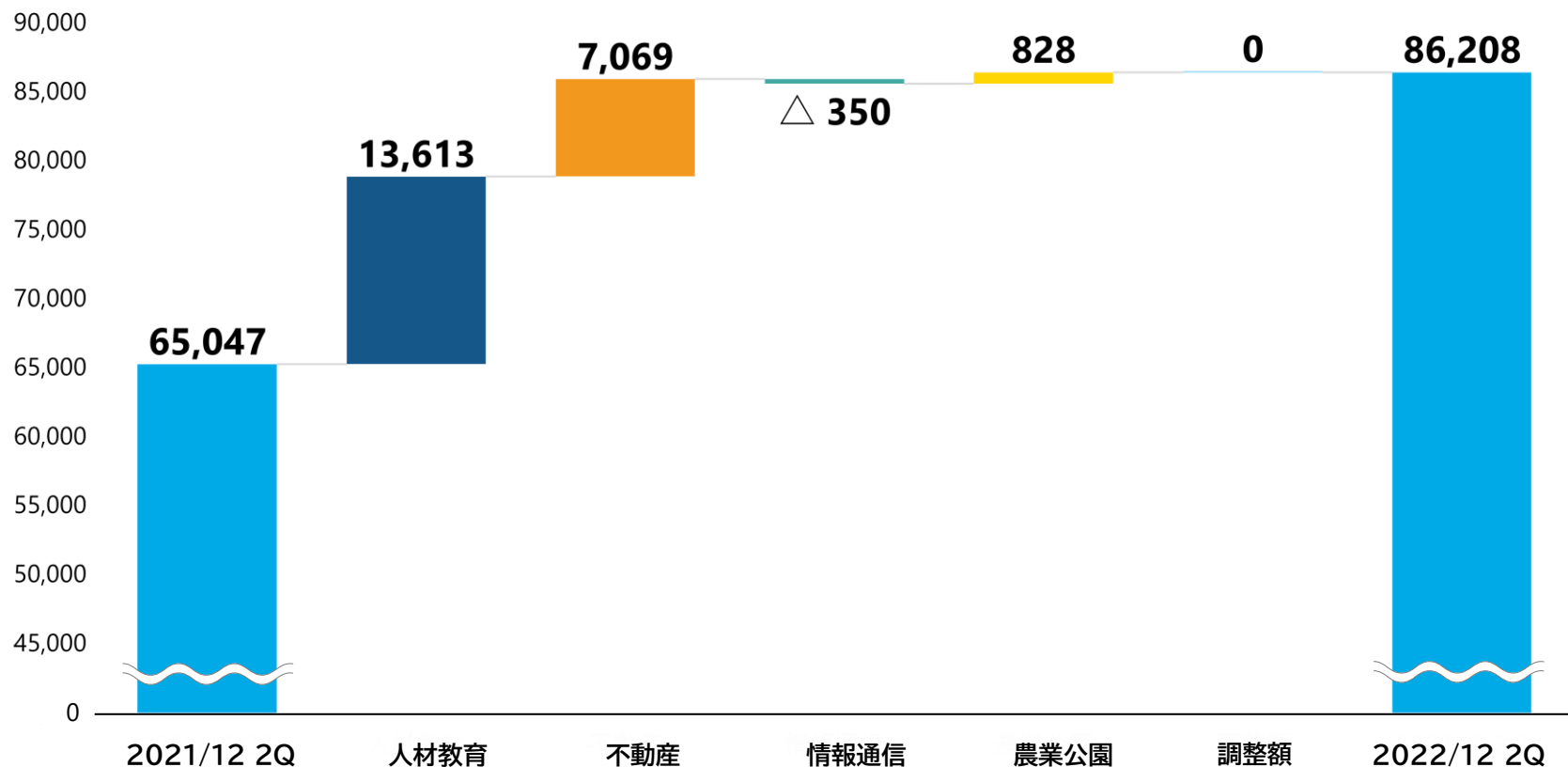
期初計画に対する進捗状況



- 人材教育において、半導体、電子部品、物流分野等が好調なことに加え、ワクチン接種会場等特需案件により大幅に増加
- 不動産においては、物件引き渡しが順調に推移し増加

売上高

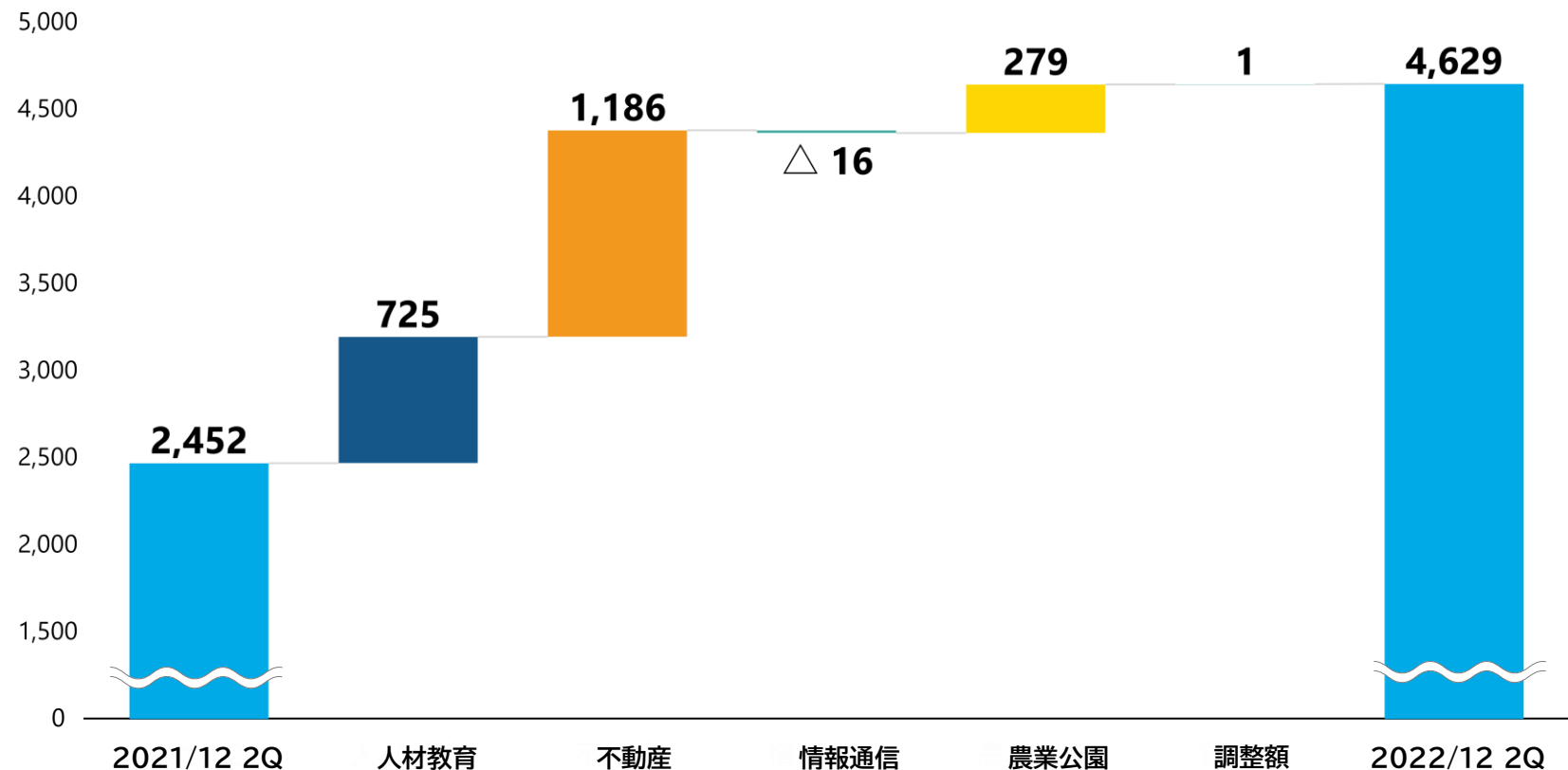
(百万円)



- 人材教育において、大型案件を確実に対応したことに加え、請負化・人材育成を含め生産性向上を進めたことで増加
- 不動産において、高収益物件の引渡しが進んだこと等により増加

営業利益

(百万円)



業績概況(セグメント別)

- プロダクツHR、サービスHRともに順調で、基幹の人材教育が計画以上に好調に推移
- 不動産で、下期に予定していた一部物件の前倒しにより計画比上振れ
- 農業公園で、各種施策が奏功、計画以上の入園者数を獲得し計画上振れ

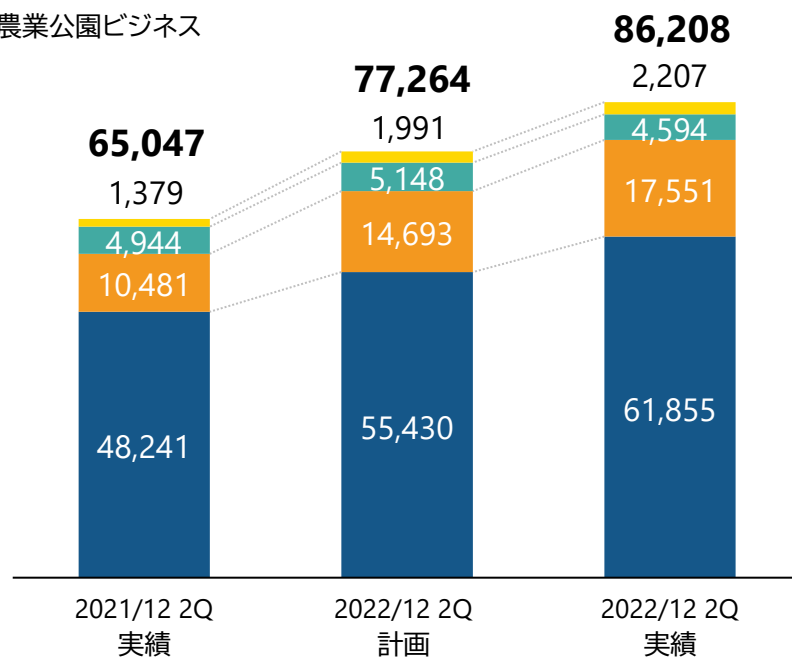
(百万円)		2021/2Q 実績	2022/2Q 計画	2022/2Q 実績	計画比		前年同四半期比	
					増減額	増減率	増減額	増減率
人材教育ビジネス	売上高	48,241	55,430	61,855	6,424	11.6%	13,613	28.2%
	セグメント利益	1,871	839	2,597	1,757	209.3%	725	38.8%
	利益率	3.9%	1.5%	4.2%				
プロダクツHR事業	売上高	32,864	37,980	41,203	3,223	8.5%	8,338	25.4%
	セグメント利益	1,468	665	1,901	1,236	185.7%	433	29.5%
	利益率	4.5%	1.8%	4.6%				
サービスHR事業	売上高	15,377	17,450	20,651	3,201	18.3%	5,274	34.3%
	セグメント利益	402	174	695	521	299.7%	292	72.7%
	利益率	2.6%	1.0%	3.4%				
不動産ビジネス	売上高	10,481	14,693	17,551	2,857	19.4%	7,069	67.4%
	セグメント利益	400	△480	1,587	2,068	—	1,186	296.5%
	利益率	3.8%	—	9.0%				
情報通信ビジネス	売上高	4,944	5,148	4,594	△553	△10.8%	△350	△7.1%
	セグメント利益	93	137	76	△60	△43.9%	△16	△18.1%
	利益率	1.9%	2.7%	1.7%				
農業公園ビジネス	売上高	1,379	1,991	2,207	216	10.9%	828	60.0%
	セグメント利益	△95	115	184	69	60.3%	279	—
	利益率	—	5.8%	8.4%				
合計	売上高	65,047	77,264	86,208	8,944	11.6%	21,160	32.5%
	消去又は全社	181	522	183	△339	△64.9%	1	1.0%
	営業利益	2,452	1,133	4,629	3,495	308.4%	2,177	88.8%
	利益率	3.8%	1.5%	5.4%				

- 人材教育は、的確なマーケティングにより順調に推移、時流に合わせた計画以上の大型案件を受注
- 不動産は、下期集中の計画で、一部物件の前倒しも含め販売も順調

2022年12月期 第2四半期実績

- 人材教育ビジネス
- 不動産ビジネス
- 情報通信ビジネス
- 農業公園ビジネス

前年同期比
+32.5%
計画比
+11.6%

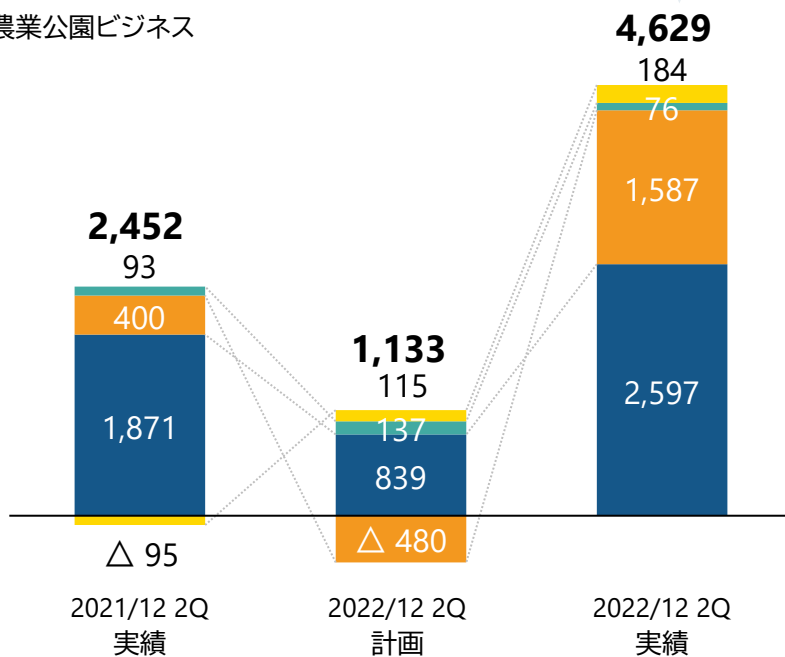


	2021/2Q 実績	2022/2Q 計画	2022/2Q 実績
人材教育ビジネス	48,241	55,430	61,855
不動産ビジネス	10,481	14,693	17,551
情報通信ビジネス	4,944	5,148	4,594
農業公園ビジネス	1,379	1,991	2,207
合計	65,047	77,264	86,208

- 人材教育は、請負・チーム派遣の推進、及び人材育成、DX化等による生産性向上と、一部特需案件により利益増
- 不動産は、高収益物件の前倒しにより利益増

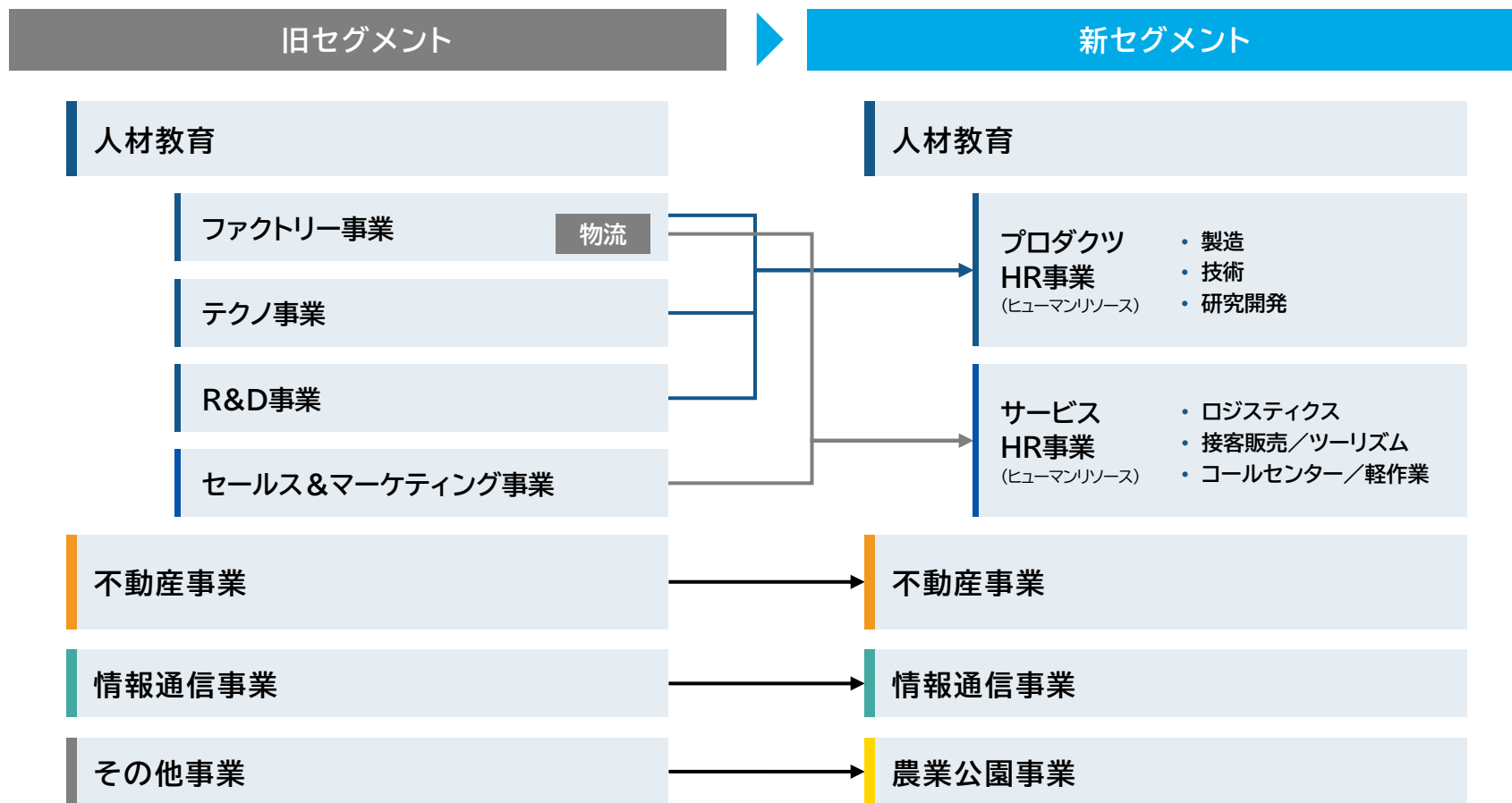
2022年12月期 第2四半期実績

- 人材教育ビジネス
- 不動産ビジネス
- 情報通信ビジネス
- 農業公園ビジネス



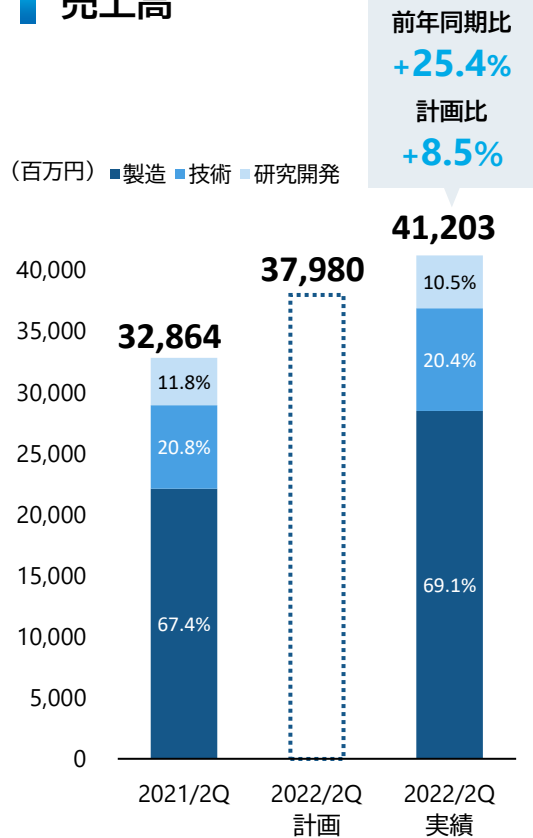
	2021/2Q 実績	2022/2Q 計画	2022/2Q 実績
人材教育 ビジネス	1,871	839	2,597
不動産 ビジネス	400	△480	1,587
情報通信 ビジネス	93	137	76
農業公園 ビジネス	△95	115	184
合計	2,452	1,133	4,629

- 基幹ビジネスである人材教育ビジネスにおいて、従来の主力である「ものづくり分野」に加え「サービス分野」をもう一つの柱にすべくセグメント区分を変更
- 環境に配慮した社会性の高い事業を強化する目的で「農業公園事業」を独立セグメントに

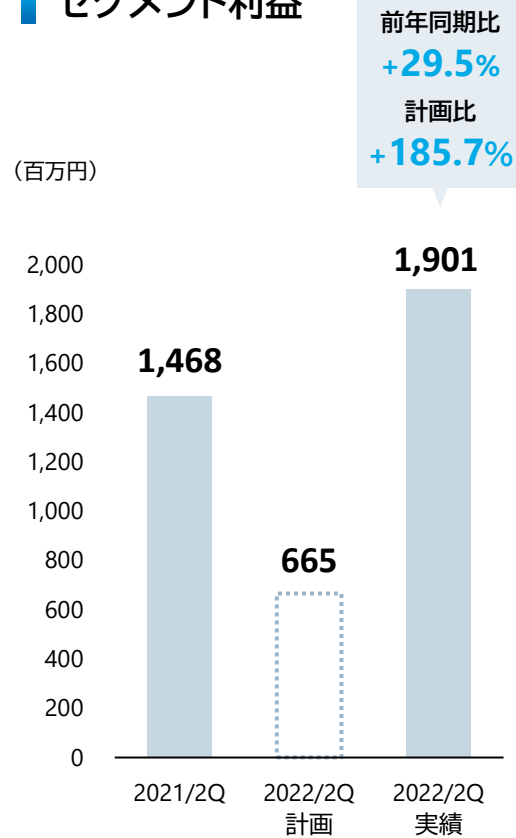


- 的確なマーケティングにより製造分野・技術分野・研究開発分野ともに順調に推移
- 半導体や電子部品関連等が引き続き好調、大型案件の受注・継続や管理者の人材育成・DX化等による生産性向上、高単価案件へのシフトが業績を底上
- 業界標準プラットフォーム構築を目指し、(株)クラウドスタッフィングへ出資

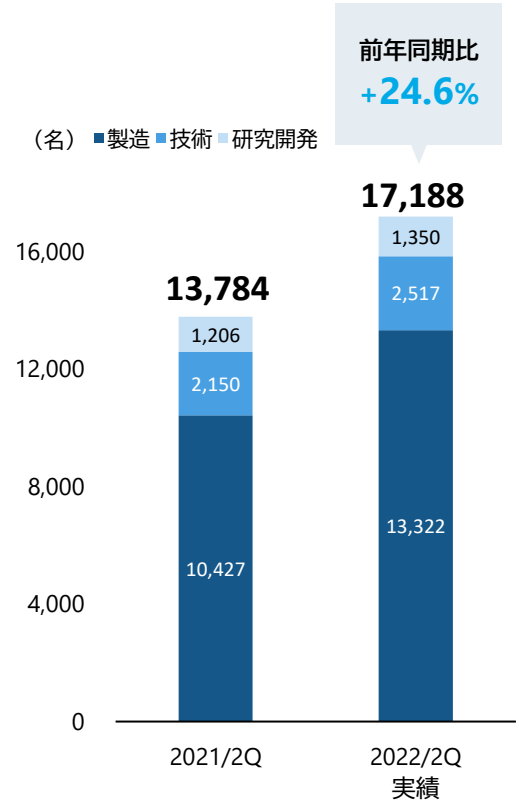
売上高



セグメント利益

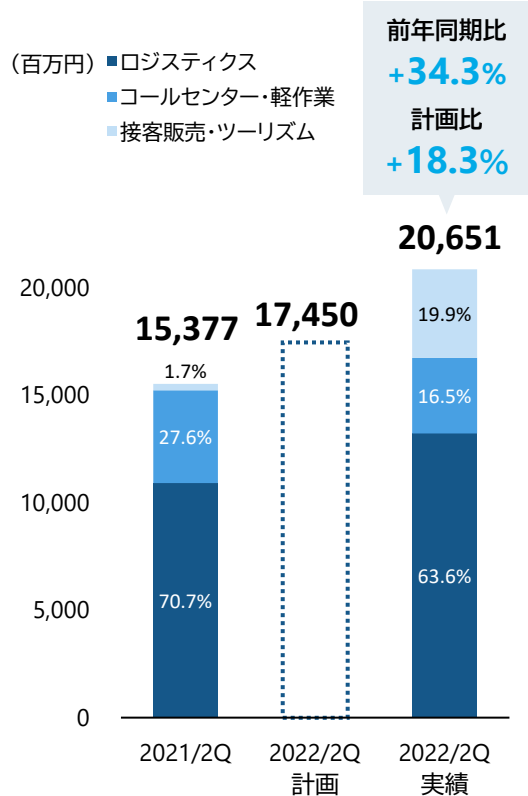


在籍数 ※3か月平均

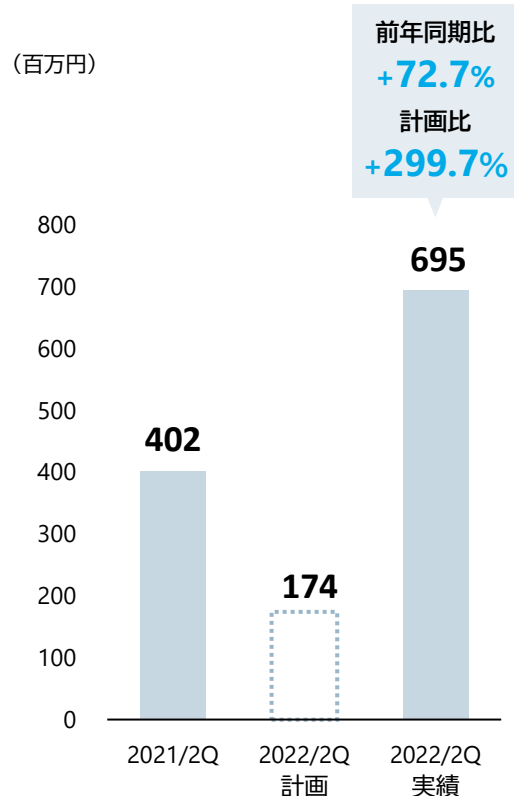


- 主力の物流分野は、新拠点が順調に立ち上がり計画通りに推移、新たな拠点開拓を進める
- 軽作業や接客分野において行政関連やワクチン接種等計画以上の大型案件を受注
- 新グループ会社ディンプルの高いホスピタリティ力を活かし、接客販売分野の強化、既存事業とのシナジーを図る

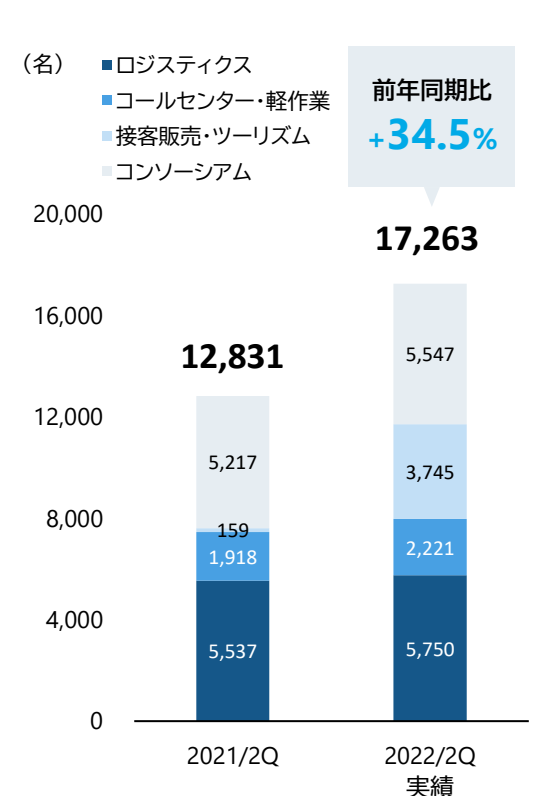
売上高



セグメント利益

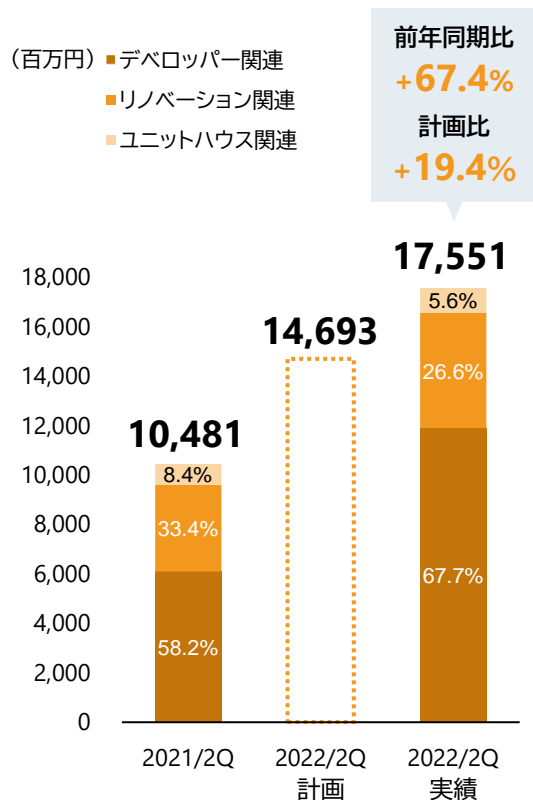


在籍数 ※3か月平均

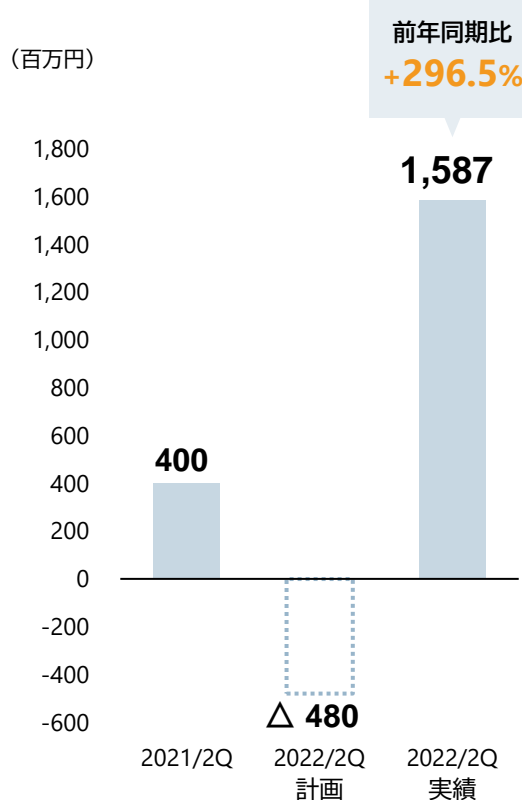


- 下期に予定していた一部物件の前倒し等もあり順調に推移
- 未だ物件価格の高止まりが続く中、引き続き、慎重な事業展開をしつつも、強みである不動産M&Aや事業用地創出ノウハウを活かし着実な仕入れを進める
- 本年度は主な物件引渡しが下期に集中、販売は順調に推移

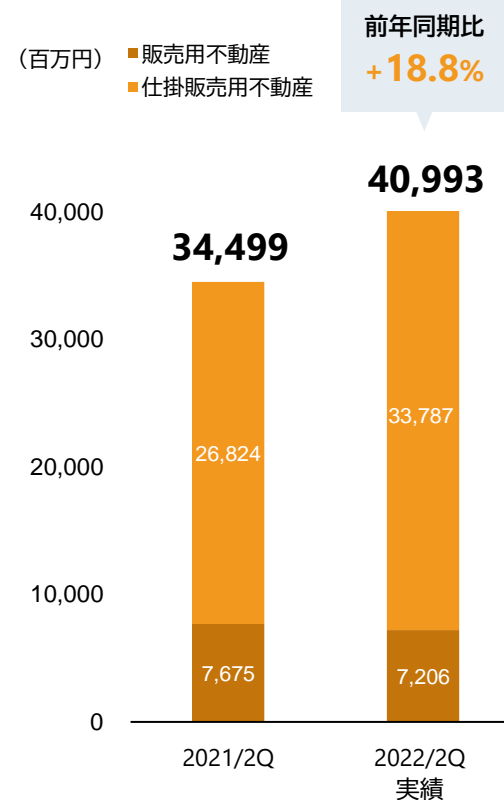
売上高



セグメント利益



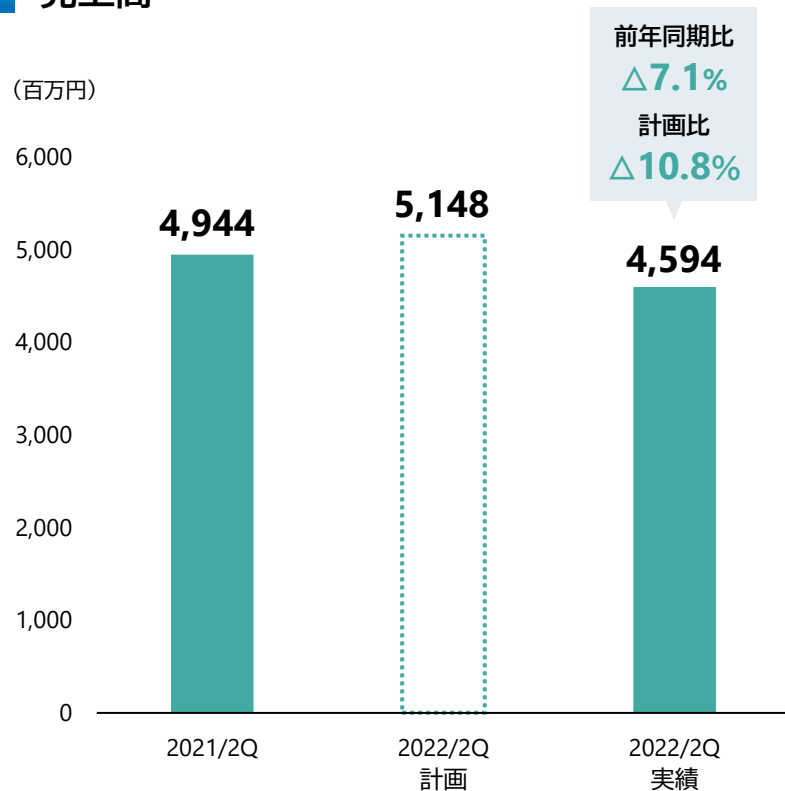
販売用不動産



- 各通信キャリアの携帯電話料金の値下げやオンライン専用新プランの登場により、販売代理店業界が再び大きな変革期、単価の減少等により手数料収入が減少
- 残存者メリット享受に向けた地域に根差した優良店舗網を構築、ポートフォリオ強化を推進

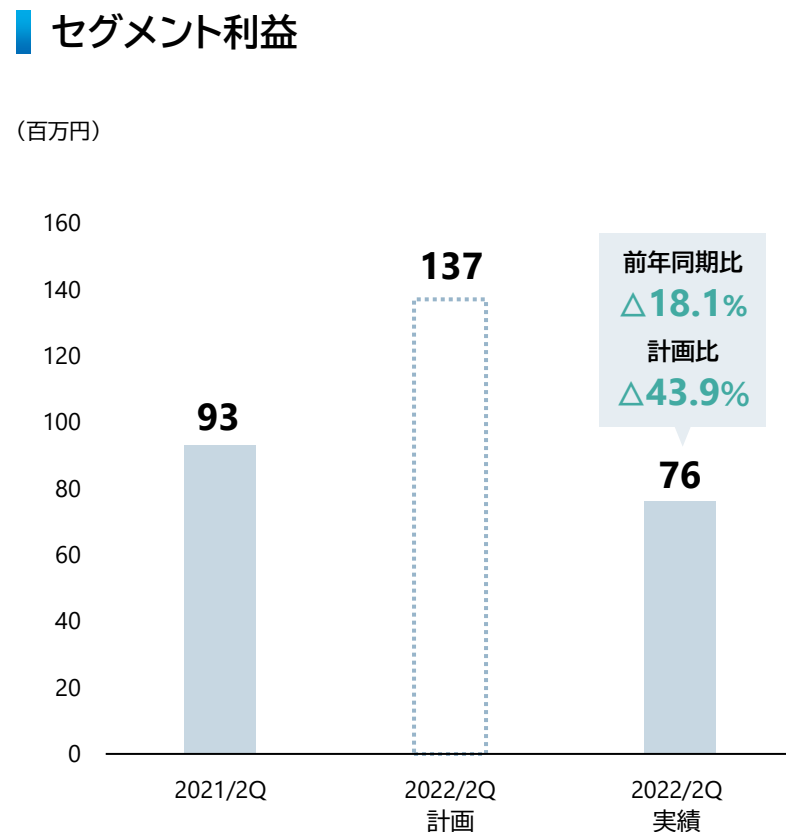
売上高

(百万円)



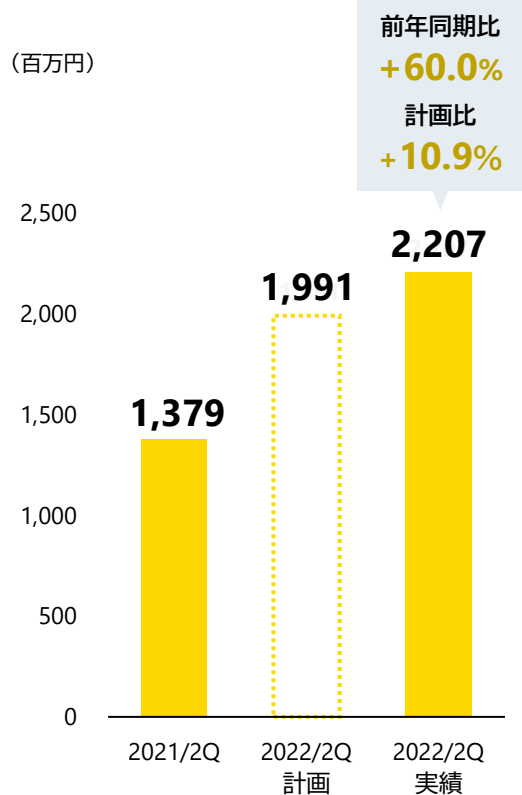
セグメント利益

(百万円)

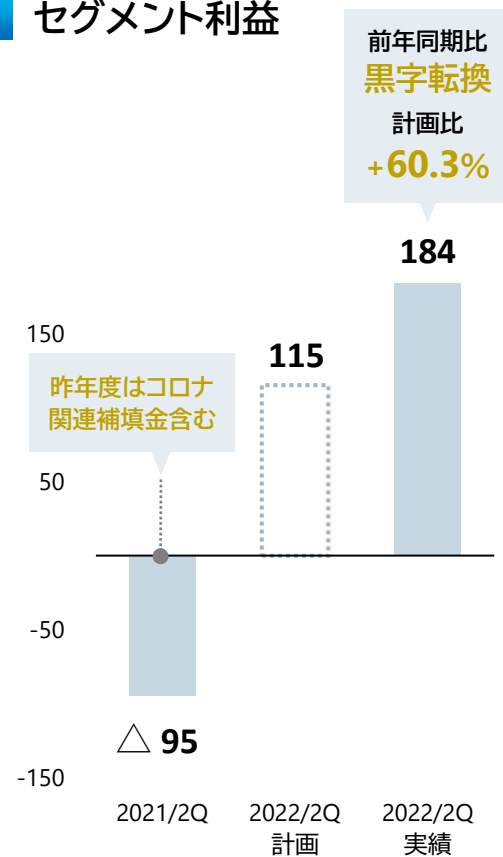


- 2月が記録的な寒波の影響で前年同期を下回ったものの、それ以外は全ての月で前年を超え、2Qとしてもレコードとなる入園者数
- 4月には新たに岡山県美作市「大芦高原国際交流の村」の管理運営を開始

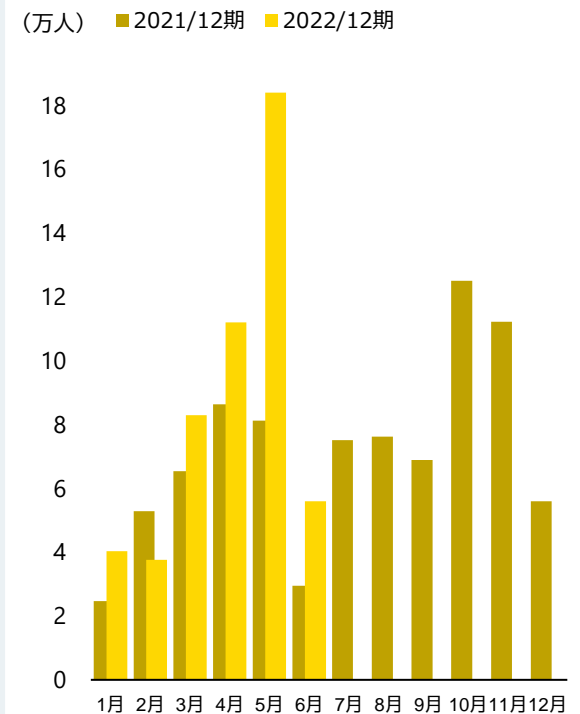
売上高



セグメント利益



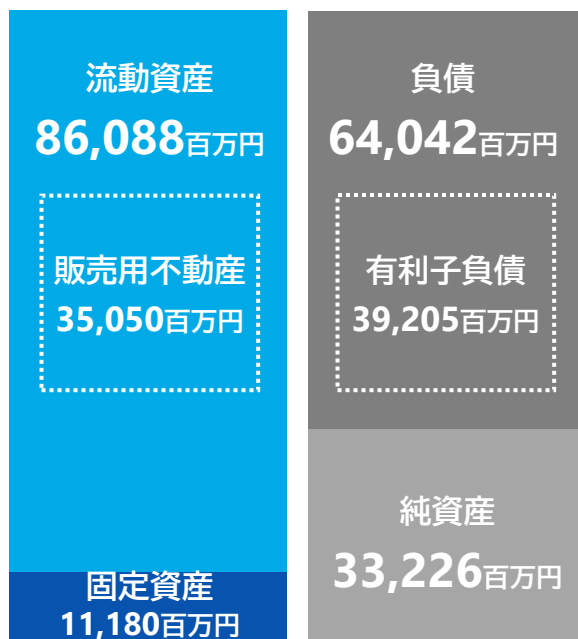
入園者数 ※直営4施設合計



- 主に販売用不動産が増加し、流動資産は8,562百万円増の94,650百万円
- 有利子負債が増加し負債は12,275百万円増の76,317百万円
- 固定資産の増加は、主に新規連結子会社の取得によりのれんが3,801百万円増によるもの

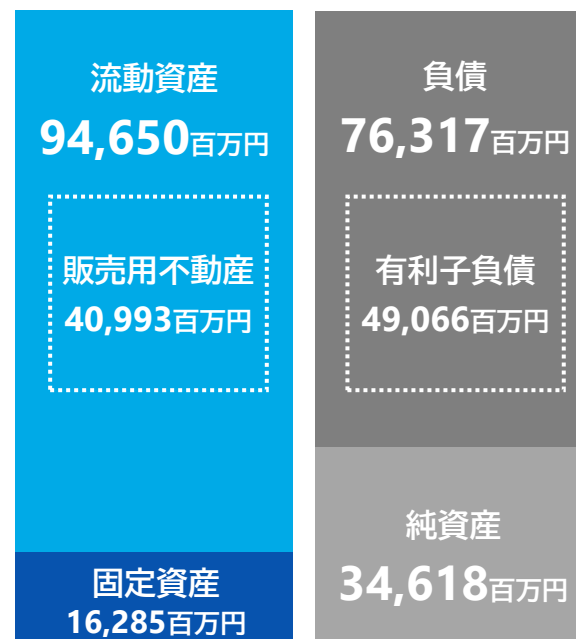
2021年12月期末

総資産 **97,269**百万円



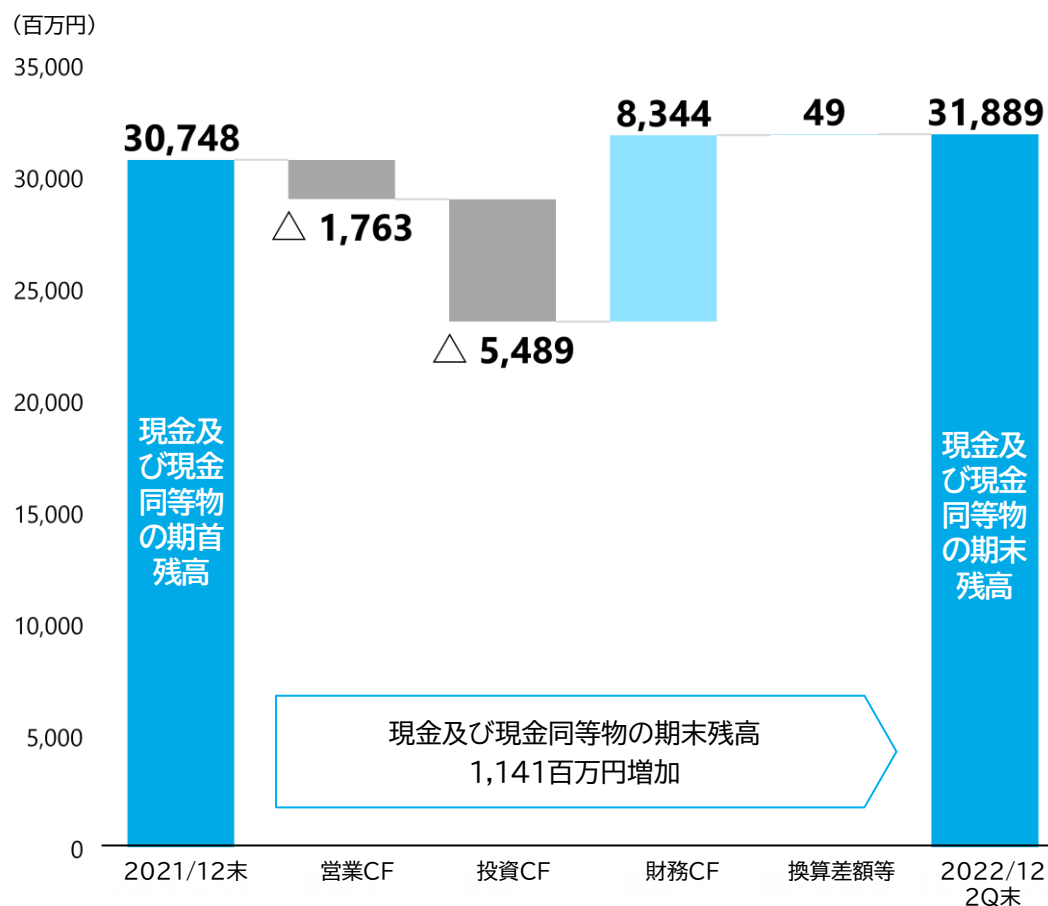
2022年12月期 2Q末

総資産 **110,936**百万円
(+13,667百万円)



※ 販売用不動産は販売用不動産 + 仕掛販売用不動産合計額

- 販売用不動産の増加による支出(営業CF)
- 新規連結子会社の取得による支出(投資CF)
- 長期借入れによる収入(財務CF)



< 今期の主な動き >

営業CF

税金等調整前当期純利益	4,740百万円
販売用不動産の増減額(増加:△)	△4,182百万円
前受金の増減額(減少:△)	600百万円
未払費用の増減額(減少:△)	1,788百万円
その他の流動負債の増減額(減少:△)	△3,176百万円
法人税等の支払額	△1,411百万円

投資CF

有形固定資産の取得による支出	△1,145百万円
貸付による支出	△100百万円
新規連結子会社の取得による支出	△4,165百万円

財務CF

短期借入金の純増減額(減少:△)	△3,762百万円
長期借入れによる収入	14,184百万円
長期借入金の返済による支出	△675百万円
配当金の支払額	△1,388百万円

II



2022年12月期 見通し

- 20. 通期業績予想の修正
- 21. セグメント別見通し
- 22. 株主還元

通期業績予想の修正

- 基幹の人材教育が足下でも順調に推移していることに加え、不動産においても計画以上の引渡しが進んでいることから、通期業績見通しを上方修正
- 売上高・営業利益・経常利益が過去最高になる見込み

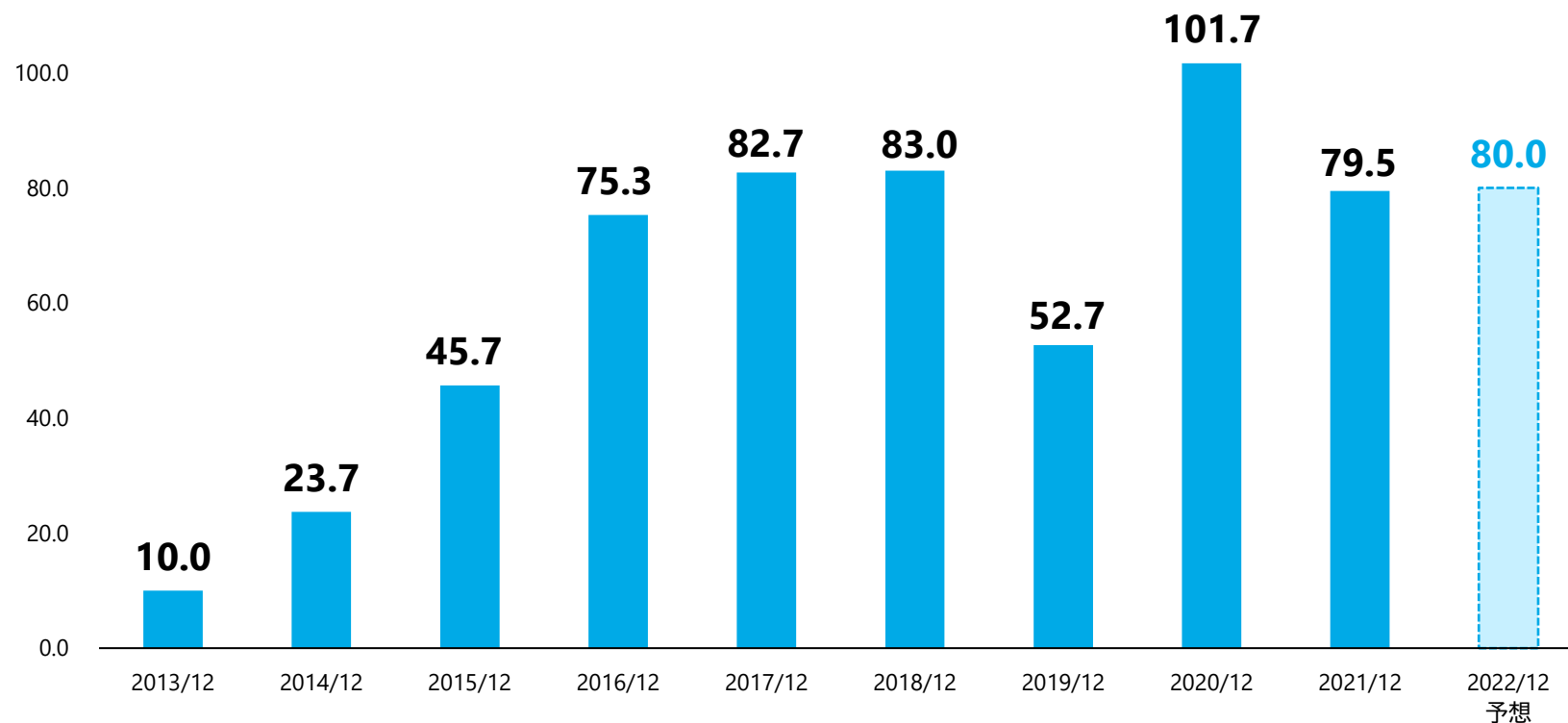
(単位:百万円、%)	2021/12 実績	2022/12 当初計画	2022/12 修正見通し	前期比	
				増減額	増減率
売上高	154,704	168,828	180,000	25,296	16.4%
営業利益	7,481	6,244	8,400	918	12.3%
経常利益	7,738	6,053	8,200	461	6.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,626	3,862	4,600	△26	△ 0.6%
一株当たり利益(円)	265.02	221.22	263.38	△1.64	△ 0.6%
一株当たり配当金(円)	79.50	66.40	※80.00	0.50	0.6%

※2022年5月12日配当予想を修正

- 人材教育において、半導体・電子部品等が好調なことに加え、請負・チーム派遣等が進み生産性向上による利益増等も考慮し計画を上方修正
- 不動産において、物件引渡しの前倒しを含め、計画以上に推移していることを考慮し上方修正

		2021/12 通期		2022/12 通期		前期比	
		実績	(利益率)	計画	(利益率)	増減額	増減率
人材教育ビジネス	売上高	104,993		129,449		24,456	23.3%
	セグメント利益	4,001	(3.8%)	5,152	(4.0%)	1,151	28.8%
プロダクツHR事業	売上高	70,668		84,801		14,133	20.0%
	セグメント利益	3,088	(4.4%)	4,155	(4.9%)	1,067	34.6%
サービスHR事業	売上高	34,325		44,648		10,323	30.1%
	セグメント利益	913	(2.7%)	996	(2.2%)	84	9.2%
不動産ビジネス	売上高	36,978		37,868		891	2.4%
	セグメント利益	2,978	(8.1%)	2,840	(7.5%)	△138	△4.6%
情報通信ビジネス	売上高	9,367		8,517		△850	△9.1%
	セグメント利益	118	(1.3%)	182	(2.1%)	63	53.4%
農業公園ビジネス	売上高	3,367		4,166		798	23.7%
	セグメント利益	△21	-	226	(5.4%)	246	-
合計	売上高	154,705		180,000		25,296	16.4%
	消去又は全社	406		2		△404	△99.6%
	営業利益	7,481	(4.8%)	8,400	(4.7%)	918	12.3%

- 将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針とし、配当性向30%を目安として安定的かつ継続的な配当成長を目指す



Ⅲ



中期経営計画について

- 24. 中期経営計画について
- 25. 人材教育ビジネスの戦略
- 26. 新たな取り組み
- 27. 農業公園ビジネス
- 28. 農業公園ビジネスのあゆみ

2026年度連結数値目標

売上高

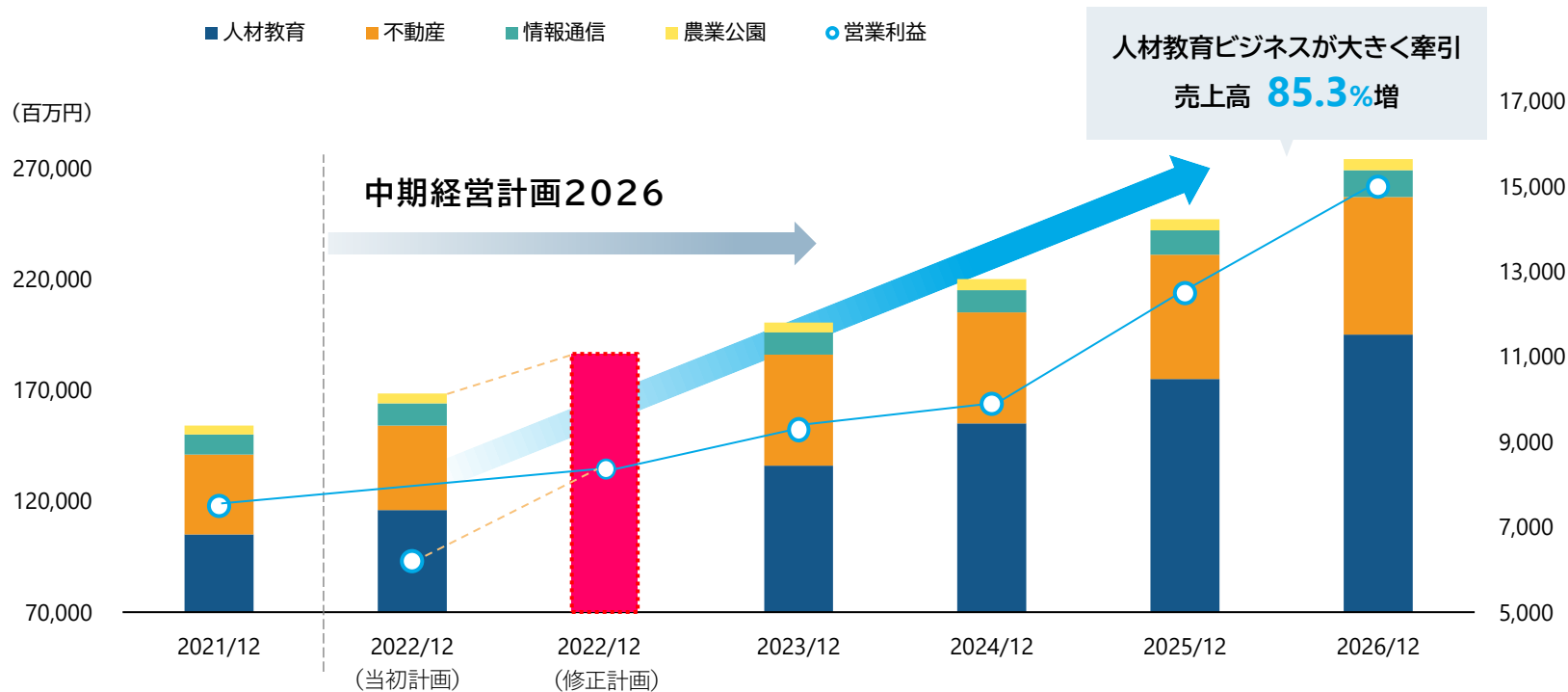
2,750億円
(+77.8%)

営業利益

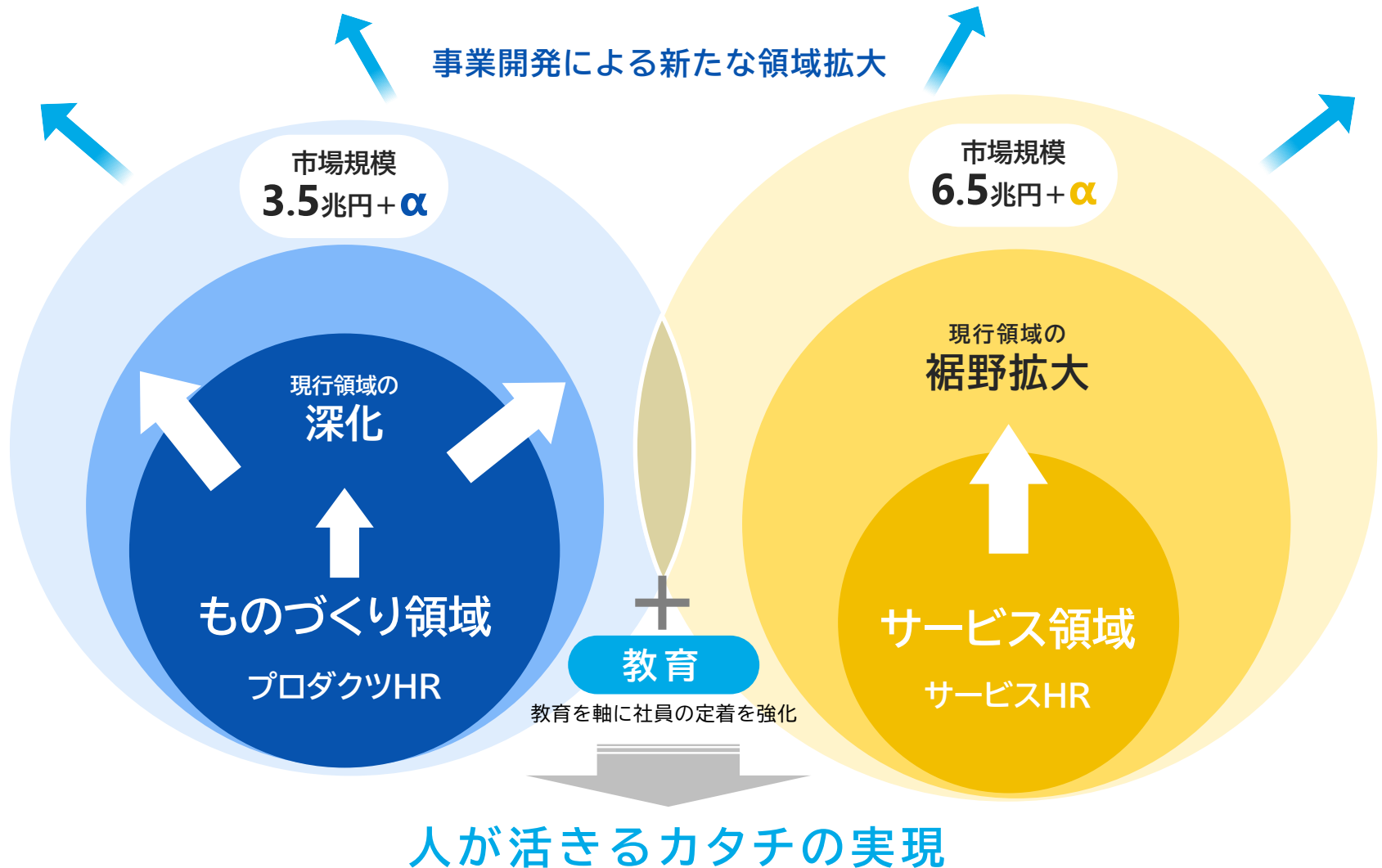
150億円
(+100.5%)

配当性向

30%



2つの柱で幅広い領域をカバーし更なる成長を目指す



株式会社ディンプルがグループインし、「サービス」系の拡大

- ディンプルは、“「笑顔で誰かを幸せにできる人」の活躍の場を広げる”というビジョンを掲げ、百貨店業界で培ってきた接客販売分野のノウハウを強みに、高いホスピタリティ力を活かした接客人材の派遣・紹介やインフォメーション業務の受託等を行っております

ホスピタリティマインドを持つ20代の若年層や、コミュニケーション力の高い30代のキャリア層が多数登録しており、約7,500件の取引先様のニーズに適した、高いマッチング力が特徴

年間登録人数



約**9,500**人

※2021年度実績

男女比



女性

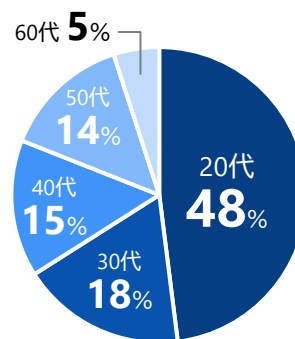
85%

男性

15%

※2021年10月時点

年代別比率



※2021年10月時点

累計取引社数



約**7,500**件

※2021年5月時点

農業公園事業における“人が生きるカタチ”



自然

全国15か所で自然あふれる農業公園等を展開

人と自然のふれあいを通し、笑顔を提供することで、新たな「人が生きるカタチ」を創造する



地域

地域に密着し、地域経済・雇用にも貢献

日本各地の地方自治体とともに、農業、加工、サービスを一体的に進める取り組み



子供

未来を担う子供たちの「成長」に必要な育成環境を提供

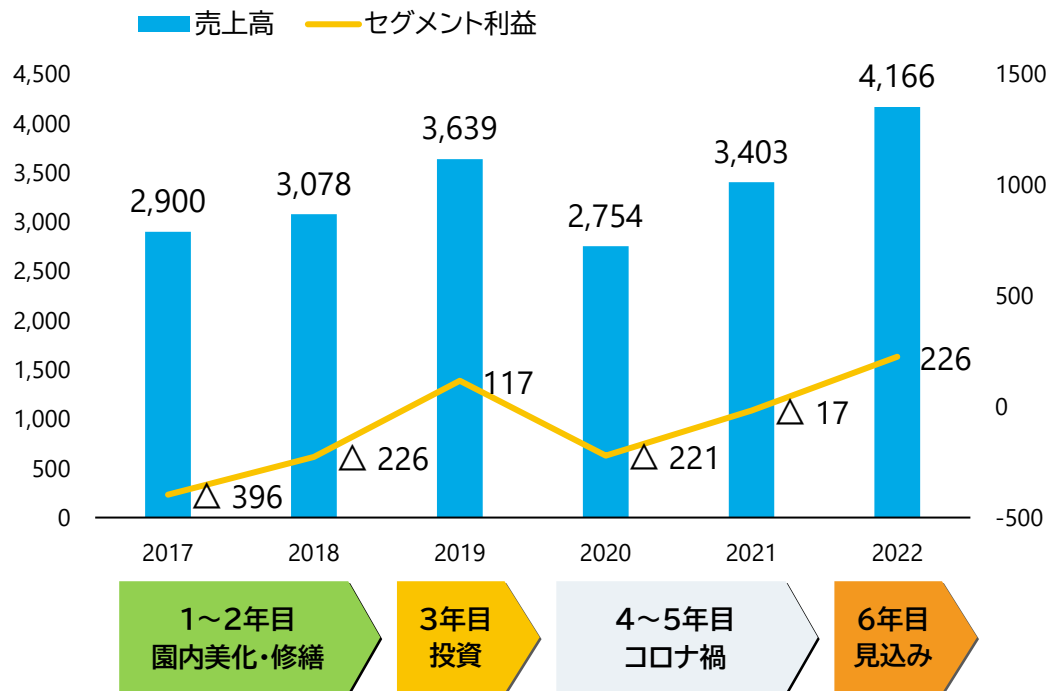
地域の自然、文化、歴史を学ぶ場として、新しい取り組みを行い情報発信していく

「未来」のカタチ

社会に必要な屋外施設として存在感を高める

- 2017年のグループイン後、3年で黒字化を達成
- 2020～21年は、コロナ禍の影響があったものの、社会的認知の向上と、適切な誘引施策を進め、地域に必要な憩いの施設としてのプレゼンス向上を図り順調に推移

■ グループイン後から5か年の売上利益推移グラフ



2年目
こもれび森のイバライド
シルバニアパーク



4年目
おかやまフォレストパーク
森のブランコ



3年目
滋賀ブルーメの丘 アルプスジム



今年
ゴールデンウィークの賑わい

IV

Appendix

- 30. 当社グループの存在意義 purpose
- 31. 人が生きる「カタチ」
- 32. サステナビリティ
- 33. 事業ポートフォリオ
- 34. 主なグループ会社
- 35. 沿革
- 36. 人材教育セグメントのビジネス領域
- 37. 不動産セグメントのビジネス領域
- 38. 情報通信ビジネス
- 39. 農業公園ビジネス
- 40. 業績推移

世界中にあらゆる人が生きるカタチを 創造することで 人々の幸せと社会の 持続的発展を実現する

世界中の人々がより生き生きと活躍し
生活できればこの世界はもっと幸せにあふれ、
発展し、よりよい世界になっていく

私たちの使命はそんな生きやすく
活力あふれた社会を
創っていくことです



人材教育

「働く」カタチ

あらゆる人々に適材適所の「仕事」を探し生き生きと働く喜びを感じてもらうとともに教育を通して人がもつ潜在能力を引き出し人の可能性を開花させることで産業の発展に貢献する



不動産

「まちづくり」のカタチ

人が生活する上での基本となる快適な「街」をデザインすることで生き生きと生きられる環境を提供し自然環境・地球資源を大切にしたまちづくりで社会に貢献する



人が生きるカタチ



情報通信

「便利と安心安全」のカタチ

新たに登場する「IT」インフラ世に普及し人々に便利さを広めることで安心安全な生活を送れる環境を創り社会の豊かさに貢献する



農業公園

「未来」のカタチ

自然環境・地球資源を大切にするとともに未来を担う子供たちの「成長」に必要な育成環境を提供することで社会の持続的発展を下支えする



不動産	農業公園	環境に配慮した暮らしやすい住設備を整え、人々が安心して生活できるまちづくりを進める	11 住み続けられるまちづくりを	環境
不動産	農業公園	自然を守り、地球資源を大切に、子供たちが健やかに成長できる環境を保つ	15 陸の豊かさも守ろう	

人材教育	あらゆる人に適材適所な仕事を提供し、安定した生活基盤の構築を進めることで貧困をなくす		1 貧困をなくそう	社会
人材教育	人材育成・質の高い教育を行うことで、あらゆる人の潜在能力を開花させる		4 質の高い教育をみんなに	
人材教育	ジェンダーにかかわらず、あらゆる人が活躍できる働ける場所の提供を進める		5 ジェンダー平等を実現しよう	
人材教育	あらゆる人に適材適所な仕事を提供し、働く喜びを感じられる環境を創り、潜在能力を引き出すことで経済成長に繋げる		8 働きがいも経済成長も	
人材教育	情報通信	ものづくり産業を下支えするとともに、新たなインフラの普及により技術革新の基盤をつくる	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	
人材教育	情報通信	不動産	多種多様な業界との連携や、コンソーシアムモデル等を駆使し社会の持続的成長に繋げる	

ガバナンスの強化	公正・透明・迅速なグループ全体のガバナンス強化・推進 コンプライアンスの徹底／リスクマネジメントの強化	ガバナンス
----------	--	-------

Create a Sustainable World.

バランスの取れた事業ポートフォリオにより高い成長を実現し持続的な世界を創造する

人材教育ビジネス



プロダクツHR事業

サービスHR事業



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

人が生きるカタチ



変化への対応力を重視した
ビジネスモデル構築

業種分散

地域分散

フロー
ビジネス

ストック
ビジネス

不動産ビジネス



不動産事業

情報通信ビジネス



情報通信事業

農業公園ビジネス



農業公園事業

ワールドホールディングス

人材教育ビジネス

プロダクツHR事業

ワールドインテック
人材サービス
(製造・技術・研究開発)

ワールドコンストラクション
人材サービス(建設技術)

TOHOWORLD
人材サービス(素材関連)

台湾英才科
人材サービス【台湾】

EngmaIntec
人材サービス【中国】

WORLD INTEC AMERICA
人材サービス【アメリカ】

DOT ワールド
臨床試験(CRO)

NIKIEN
カメラ・デジタル機器修理

九州地理情報株式会社
地理情報システム開発

ワールドシステムサービス
ソフトウェア受託開発

CreationView Co., Ltd.
ソフトウェア受託開発

Advan
PCスクール・Web制作

ガイイタク
人材サービス(製造・プラント)

サービスHR事業

ワールドスタッフイング
人材サービス
(物流・軽作業・コールセンター)

JWソリューション
人材サービス(ツーリズム)

ディンプル
人材サービス(接客販売)

Wakrak
デイトワークアプリ開発運営

不動産ビジネス

ワールドレジデンシャル
デベロップメント(関東)

ワールドアイシティ
デベロップメント(東北)

ワールドウイステリアホームズ
デベロップメント(関西)

ニチモリアルエステート
不動産コンサルティング

コンパックス
マンション・ビル管理

WORLD DEVELOPMENT INDONESIA
デベロップメント【インドネシア】

オオマチワールド
ユニットハウス製造

ワールドシェアゼリノグ
ユニットハウス販売

金融関連

ワールドアセットマネジメント
不動産ファンド運営(金商法)

ワールドキャピタルソリューション
不動産ファンド運営(不特法)

みらい債権回収
債権管理回収

MIKUNI
リノベーション

ワールドミクニ
デベロップメント(九州)

エムスワールド
リノベーション(北海道)

情報通信ビジネス

e-support
コールセンター・ショップ運営

NETWORK SOLUTION
モバイルショップ運営
(Softbank)

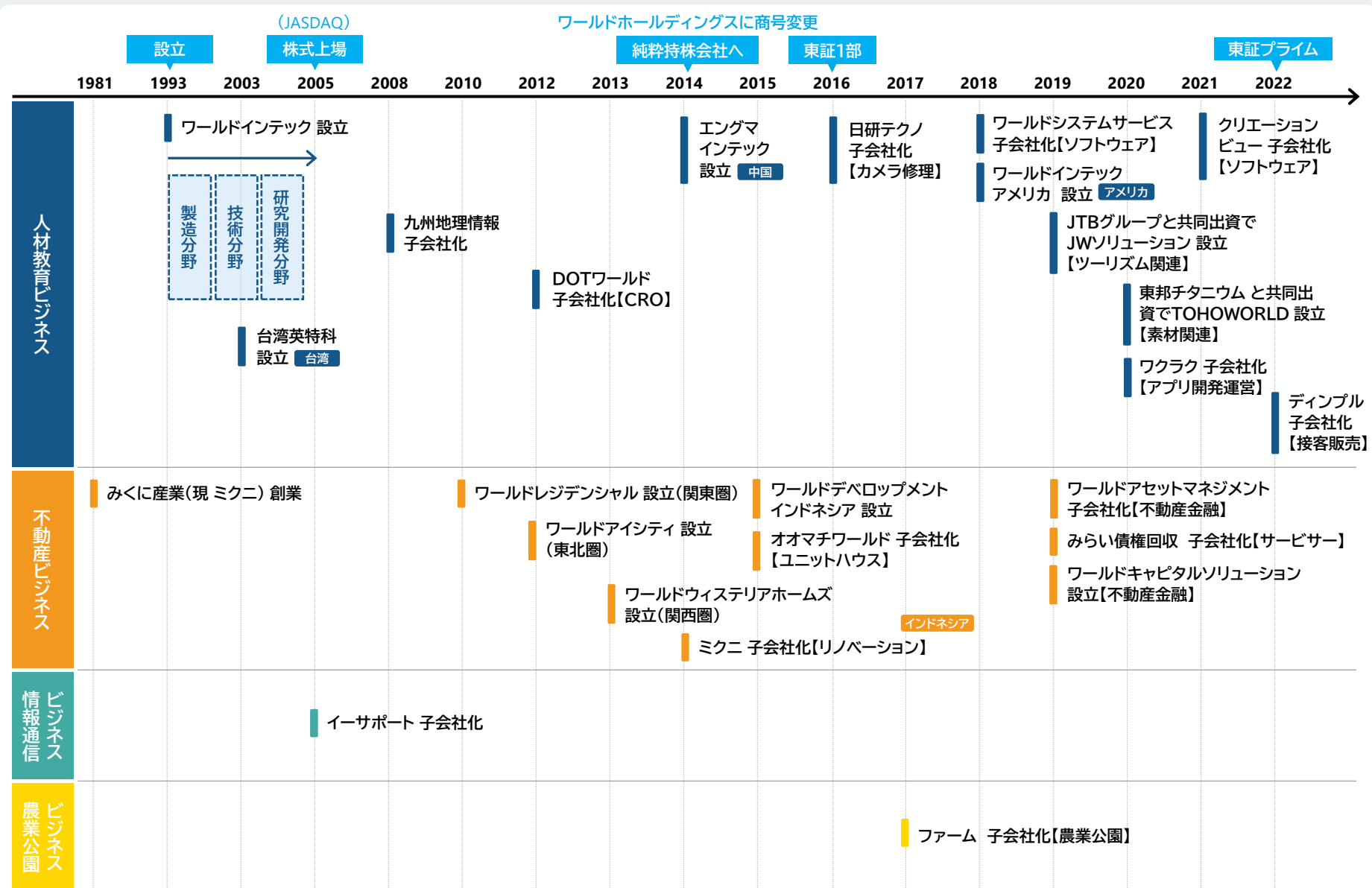
ワールドスタイル
モバイルショップ運営(au)

ベストITビジネス
法人ソリューション

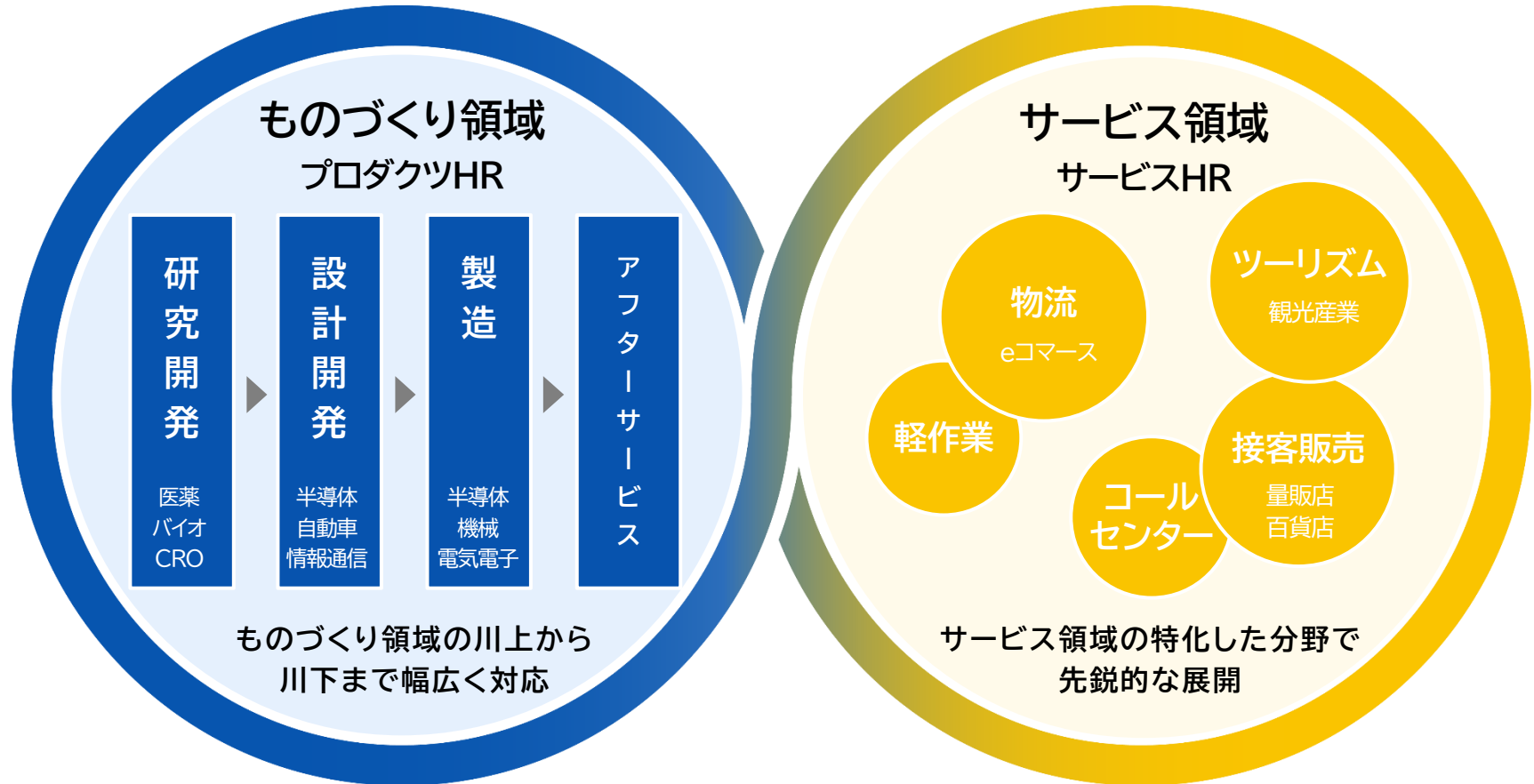
農業公園ビジネス

ワールドインテック
農業公園の管理運営

株式会社 かがわダイイチ
農業公園の管理運営



幅広い領域をシームレスにカバーした業務請負・人材派遣



約 **34,450** 名の稼働人数 ※ 2022年6月現在

あらゆる外部環境変化へ対応可能な体制を構築

現物不動産

デベロップメント

マンション・戸建
事業用地開発

東北圏・首都圏・近畿圏・九州圏で
主要都市に特化し事業展開

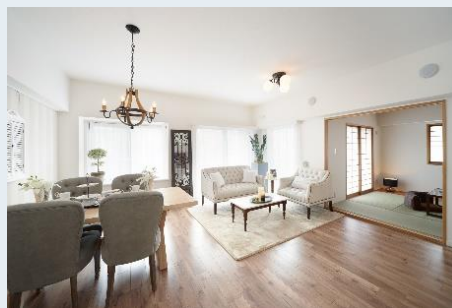


レジデンシャル青葉広瀬川《宮城県仙台市》

不動産再生

リノベーション
コンバージョン

全国でリノベーション等の
不動産再生関連事業を展開



リノベーション例

不動産信託受益権

不動産金融

アセット
マネジメント

不動産ファンド運営



BIZIA麹町ビル



モバイルショップ

九州地域最大級の店舗網

携帯電話ショップを、福岡県、佐賀県、大分県、熊本県、長崎県、沖縄県にて展開

- Softbank ショップ
- au ショップ
- Y!モバイル ショップ

34店舗

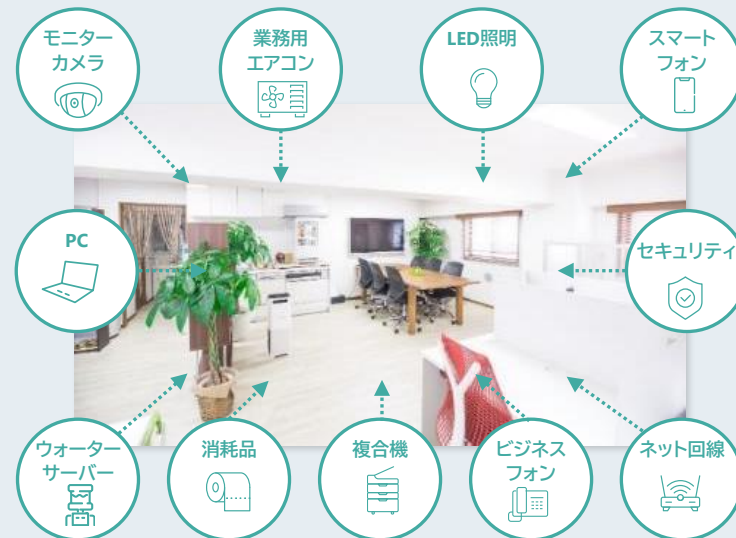
2022年3月現在



法人ソリューション

企業向けに、各種商材の販売を通して、電力、通信費等のコスト削減提案を実施

トータルコスト削減ソリューション



コールセンター

個人・法人向けに様々な商材を販売



全国15か所で自然あふれる農業公園等を展開

直営施設4か所と指定管理・業務受託等 計15か所の運営

地域に密着し、地域経済・雇用にも貢献



自家製のソーセージ、菓子、ビールなどの製造・販売も行う

神崎農村公園
ヨーデルの森

新見千屋温泉いぐさの里

響灘緑地
グリーンパーク

北九州市立
総合農事センター

美濃加茂サービスエリア

滋賀農業公園
ブルームの丘 **直営**

安満遺跡公園

楽天命パーク
スマイルグリコパーク

こもれび
森のイバライド **直営**

千葉市動物公園内
ふれあい動物の里

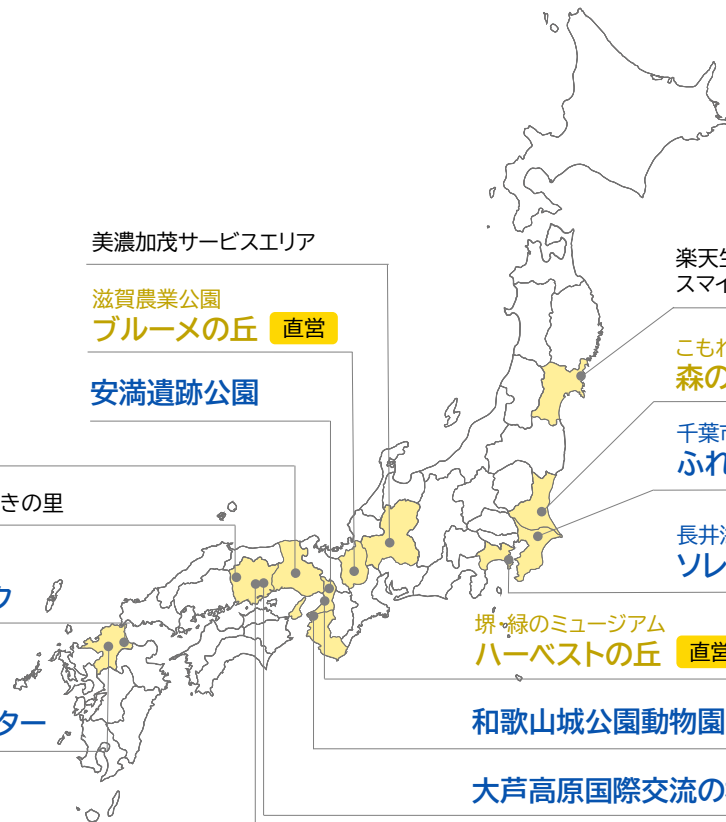
長井海の手公園
ソレイユの丘

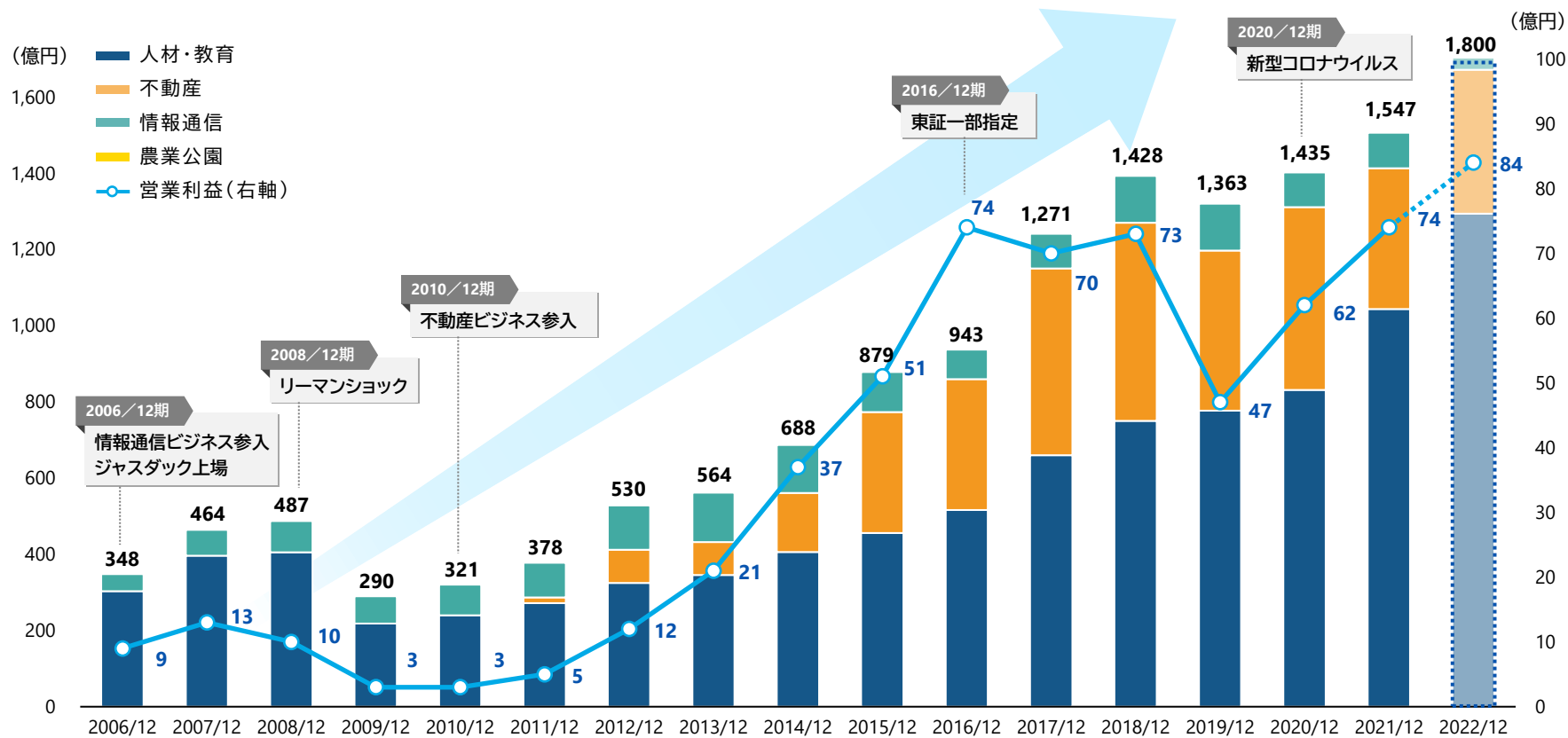
堺・緑のミュージアム
ハーベストの丘 **直営**

和歌山城公園動物園

大芦高原国際交流の村

おかやま
フォレストパークドイツの森 **直営**





注) 2021/12実績までは旧セグメント区分で、2022/12計画は新セグメント区分で表示

人が生きるカタチ



本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。

また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更される事があります。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。

株式会社ワールドホールディングス
広報IR室 西原 範朗

☎ TEL 03-3433-6005
✉ E-MAIL irinfo@world-hd.co.jp
🌐 URL <https://www.world-hd.co.jp/>